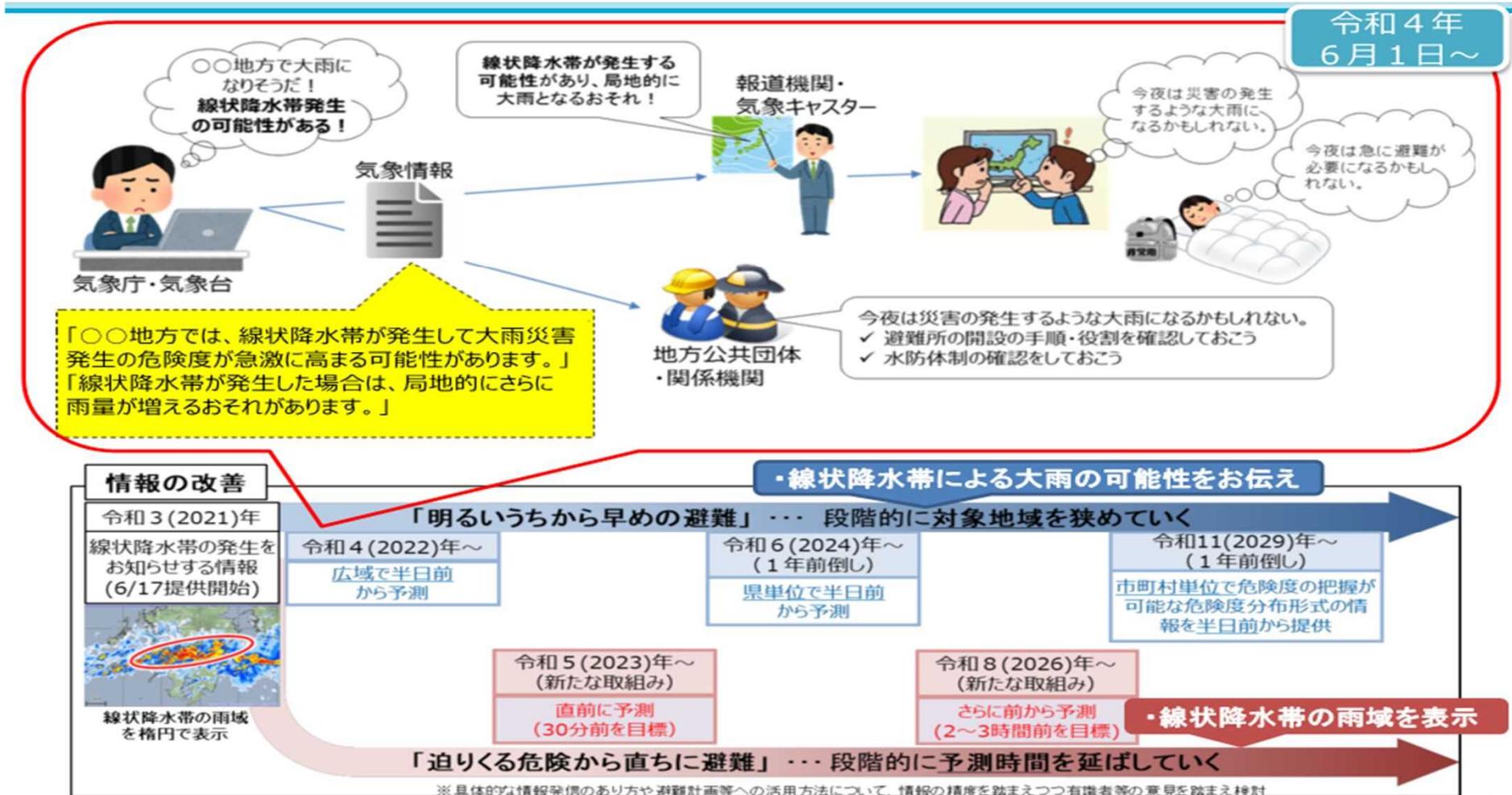


東部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【R4取組】

線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	▶		

【R4取組】

地域における気象防災業務の強化（気象庁の取り組み）



○平時においては、情報利活用のための実践的な研修等の取り組みの中で、気象情報を活用した「自治体向け防災対応ワークショップ」の実施や、「防災士養成研修への講師の派遣」などを行う。

○災害発生後には、市町村等と共同で振り返りを実施する。

このことにより、防災気象情報や地方公共団体支援の更なる改善に繋げるとともに、気象台及び市町村等の双方の防災対応について相互の理解を深め、地域の気象防災力の強化を図る。

○令和4年度から、地域における気象防災業務支援のさらなる強化の取組として、リスクコミュニケーション推進官、要配慮者対策係、流域治水対策係を新たに設置。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	▶		

【R4取組】

地域における気象防災業務の強化（気象庁の取り組み）

防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施



日付	参加人数(名)	取組内容
2022/5/10	15	大分県警察署 災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義
2022/6/15	33	大分県消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義
2022/7/26	26	大分市教職員防災士養成講座 大分市内の小学校、中学校及び義務教育学校教職員対象の講義
2022/9/30	35	令和4年度大分県防災士養成研修(社会福祉関係者対象) 大分県主催の防災士養成研修における講義
2022/10/4	64	令和4年度大分県防災士養成研修(県立学校教職員対象) 大分県主催の防災士養成研修における講義
2022/10/29～ 2023/1/31	399	令和4年度大分県防災士養成研修における講義

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

【R4取組】

気象庁HPの洪水キキクルと水害リスクラインとの統合表示

洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
(水害リスクライン)

※ 大川川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
(洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水害リスクの情報の充実	気象庁HPの洪水キキクルと水害リスクラインとの統合表示	大分地方気象台	→		

【R5取組】



◆防災士養成研修の講師派遣(主催:大分県防災局)

県内10箇所において、地域の防災力向上のため、自主防災組織活動の要となる防災士の養成研修へ河川課と砂防課から講師を派遣し「水害対策について」等について講演を行いました。

令和4年度 大分県防災士養成研修

開催会場	日程	対象市町村	場所	受講者数
1 県社協	9月13日(火)、10月18日(火)、11月1日(火)	県内福祉施設職員	大分県総合社会福祉会館	35
2 県教委	10月4日(火)、5日(水)	県立学校教職員	大分県教育会館	64
3 豊後大野市	10月29日(土)、30日(日)	竹田市、豊後大野市	大野公民館	23
4 日出町	11月5日(土)、6日(日)	国東市、杵築市、日出町、姫島村	日出町保健福祉センター	30
5 由布市	11月12日(土)、13日(日)	由布市、別府市	由布市役所庄内庁舎	13
6 大分市	11月19日(土)、20日(日)	大分市	大分市コンパルホール	124
7 佐伯市	12月3日(土)、4日(日)	佐伯市、白杵市、津久見市	保健福祉総合センター和楽	45
8 豊後高田市	12月10日(土)、11日(日)	宇佐市、中津市、豊後高田市	豊後高田市役所コスモスホール	44
9 日田市	12月17日(土)、18日(日)	日田市	日田市役所	29
10 県庁	1月31日(火)、2月1日(水)	県職員等	県庁舎本館正庁ホール	47
合計				454



令和5年度も継続

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	大分県	水防災意識を高める防災教育・防災訓練等の実施		

◆消防学校へ講師派遣

- ・令和4年6月16日(木) 大分県消防学校
- 新たに採用された消防職員に対し河川課と砂防課から講師を派遣し防災について講演を行いました。



令和5年度も継続

◆その他 研修等講師派遣

【国東土木事務所】

- ・行入ダム見学会:令和4年10月21日(金) 国東市立国東小学校
- 児童の地元地域における土木事業の役割について学習するとともに、防災への関心を喚起しました。



【別府土木事務所】

- ・境川1日砂防教室:令和4年11月18日(金) 別府市立大平山小学校
- 屋内学習による座学及び屋外学習における実際の現場見学を通じて、土砂災害の危険性を認識するとともに防災・減災意識の向上を図りました。



区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	大分県	水防災意識を高める防災教育・防災訓練等の実施		

○ ソフト対策として、おおいたマイ・タイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

おおいたマイ・タイムラインシート

おおいたマイ・タイムライン ~わが家の避難計画~ Ver.3(R3.5.20改訂)

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

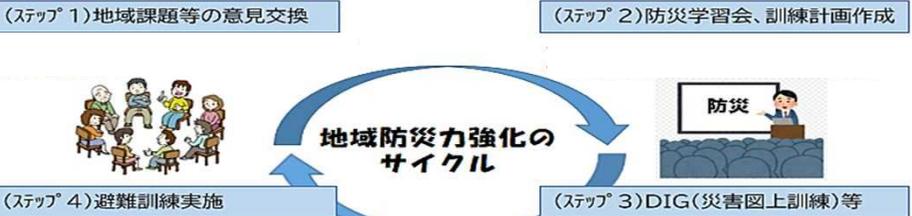
警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化 氾濫注意情報	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり 警戒レベル3相当情報 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている 警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または切迫 警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 氾濫発生情報 高潮氾濫発生情報
--	---	--	--	--

警戒レベルに応じた家族の行動

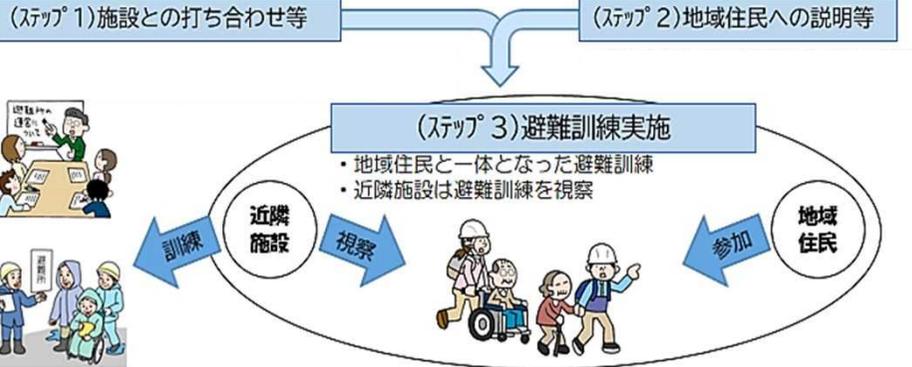
災害への心構えを高める ○避難先や避難経路を再確認する ○非常持出袋の中身を再確認する ○家族の予定を確認する ○持病薬や体調に応じた薬を準備する ○風で飛ばされやすい物を室内に片付ける	自分や家族の避難行動を確認 ○ハザードマップの確認 ○携帯電話の充電を完了しておく ○家族の予定を確認する ○窓の閉鎖、戸戸を閉める ○お母さんに、避難する可能性があることを連絡する ○窓ガラスにガムテープを貼っておく	高齢者等は危険な場所から避難 わが家の避難スイッチ! 警戒レベル3発令後に必ず避難する!! ○避難経路の状況を確認 ○火の元、戸締まりを確認 ○近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出袋を持って、おばあさんの家に避難開始!	危険な場所から全員避難 ○おばあさんの家に家族全員が避難完了! ○気象情報を確認する ○おばあさんの家が危険な状況になりそうな場合は、大分県民館へ避難する ※避難した方が危険な場合は、そのときおばあさんの家へ避難を促す ○テレビやラジオで気象情報をチェックする	命の危険、直ちに安全確保 ⚠️ 自宅内の安全な場所へ避難 ⚠️ 2階以上に避難
--	---	--	---	---

地域の訓練支援

【1 避難させ隊】
 地元の団体（NPO、防災士会）、住民主体の訓練への支援
 ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
 ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」



【2 高齢者福祉施設等の避難訓練支援】
 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
 ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
 ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言



日頃から調べておくこと、備えておくこと

わが家の災害リスク・避難先 <input type="checkbox"/> 浸水する深さ 想定 (3)m <input type="checkbox"/> 近隣河川までの距離 (250)m <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域に入っている (いる / いない) 避難先① (叔母さんの家) まで、徒歩・車で (10)分 避難先② (大分県民館) まで、徒歩・車で (7)分 ※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) <input type="checkbox"/> 避難先までの危険な場所・特徴 (避難先工道路が狭い 避難先工長い階段がある、街灯が少ない)	非常持出品 <input checked="" type="checkbox"/> 食料品 <input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 貴重品 <input checked="" type="checkbox"/> 着替え <input checked="" type="checkbox"/> 懐中電灯 <input checked="" type="checkbox"/> 毛布 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話の充電器 <input type="checkbox"/> 電池 <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input checked="" type="checkbox"/> アルコール消毒液 <input checked="" type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> ハザードマップ ※忘れてませんか? <input checked="" type="checkbox"/> 常備薬 <input checked="" type="checkbox"/> お薬手帳 ↓その他に準備する物も書いておこう! 紙オムツ 生理用品 ドッグフード ニール手袋 タオル ウェットティッシュ	情報収集ツール <input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災アプリ <input checked="" type="checkbox"/> 県民安全・安心メール <input checked="" type="checkbox"/> 市町村防災メール <input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> 防災ラジオ <input checked="" type="checkbox"/> 大分地方気象各HP <input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災ポータル
---	--	--

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県等	■	■	■

【別府市】SNSなど様々な媒体を活用した情報発信

①LINE・Facebook・コスモキャスト・CTB（ケーブルテレビ）・市民向け防災アプリ（サトモリ：風水害時の逃げ時をプッシュ配信）などを活用し災害情報を発信

②YouTubeやCTB（ケーブルテレビ）などを活用し、防災啓発情報を発信



前編「風水害の備え」 (動画時間：4分40秒)

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた、日頃から出来る事前の準備、在宅避難・親戚や知人宅への避難の紹介、備えておくべき感染症対策用品の紹介などを解説しています。

ハザードマップ上で自分の家の位置に印をつけてみましょう

ハザードマップの確認

避難所が過密状態になることを防ぐため、出来る範囲で、県内は密住いの親戚や友人の自宅などへの避難を検討してください

在宅避難、親戚や知人宅への避難の紹介

新型コロナウイルス 感染症対策用品

体温計、マスク、消毒液、手洗剤、使い捨て手袋、密閉対策用品、筆記具

その他、新型コロナウイルス感染防止対策として体温計・マスク・アルコール消毒液などははじとする

感染症対策用品紹介

◦ [前編「日頃から出来る風水害の備え」のページへ](#)

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	別府市	▶	■	■

【別府市】防災教育や避難訓練の実施

- ①小中学校や高校、支援学校、PTAから依頼を受けての防災講話
- ②防災士スキルアップ研修の実施（C級、B級防災士の養成）
- ③施設における避難確保計画作成支援の一環としての災害時福祉事業所等BCP作成研修の開催
- ④避難行動要支援者個別避難計画作成に対する検証訓練の開催
- ⑤モデル地区避難所運営訓練（石垣地区）等の実施
- ⑥市内一斉安全確保行動訓練「シェイクアウト別府」実施（9月1日「防災の日」）
- ⑦防災用品の備蓄啓発・防災教育のため「べっぴん防災フェア」を開催（年2回）



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	別府市	■	■	■

【別府市】防災マップ改訂・洪水ハザードマップ継続配布

- ①別府市防災マップの改訂（洪水・土砂・津波・高潮ハザードマップを掲載）
 発行数6万7千部、A4サイズ、76ページ
 土砂災害等危険個所の更新
 高潮に関する対策及びハザードマップの追加
 おおいたマイ・タイムライン記事の追加等
- ②洪水浸水想定区域図・氾濫推定図をもとにした
 洪水ハザードマップの継続配布



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災マップ、ハザードマップの作成・情報追加	別府市	■	■	■

避難訓練の実施

杵築市内一斉風水害 避難訓練実施のお知らせ

○避難訓練日時 令和〇年〇月〇〇日（○）〇時〇分から※雨天決行

9時30分・・・市から**高齢者等避難の放送**により、**対象者は避難開始**

10時・・・**避難指示の放送**により、**対象者は避難開始**

※避難は**徒歩・車のいずれか**でお願いします。なお、**家の施錠**をしてから避難してください。

毎年、杵築市では出水期を迎える前に、県下一斉避難行動訓練（県民防災アクションデー）として、市内全域で**風水害**を想定した一斉避難訓練を実施します。避難訓練は**避難所の解錠と避難所までのルート確認**です。場所が不明な方は別途配付しました**洪水・土砂防災マップ**でご確認ください



問い合わせ先

杵築市危機管理課防災係 0978-62-3131 内線241・242

令和4年5月29日（日）に実施しましたが、コロナ禍の状況を鑑みて自主防災組織は、避難所等の確認や防災資機材の点検を実施。市民の方々には、非常用持出し袋の点検、ハザードマップでの避難経路の確認を促しました。
令和5年5月28日（日）実施予定。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育・避難訓練等	杵築市	▶		

防災士リーダー養成研修の実施



R3 16名
R4 16名を
防災士リーダーとして認定。
R5 実施予定

【目的】

自助・共助の精神に基づき、住民自治協議会あるいは地域の自主防災組織の防災力の維持向上のため、防災士協議会自らが啓発活動や訓練を企画し、実行できるよう、防災士の中から核となる防災士リーダーを養成し、防災士協議会活動の基盤を確立する。

【研修カリキュラム】

- ① 防災士の役割、地域の防災士リーダー入門
- ② 市の防災体制について
- ③ 避難所の開設・運営
- ④ 訓練・研修企画
- ⑤ 公的機関の公助
- ⑥ 防災情報と警報避難 (全6回)

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育・避難訓練等	杵築市	▶		

防災士の活動



大分大学 減災・復興デザイン教育研究センターでの、先端技術体験

由布市湯平地区被災地視察

災害の爪痕が残る現地を視察し、地元の方から当時の被災状況の説明の謹聴。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育・避難訓練等	杵築市	→		

国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組

1 防災士の養成状況

年度	防災士（名）		防災士配置自治会	
	人数	累計	配置済/自治会数	配置率
H26	10	146	98/130	75.3%
H27	26	172	99/130	76.1%
H28	17	189	103/130	79.2%
H29	25	215	106/130	81.5%
H30	22	237	107/130	82.3%
R 1	33	270	118/130	90.7%
R 2	18	288	118/130	90.7%
R 3	29	317	122/130	93.8%
R 4	8	325	124/130	95.4%

2 防災訓練等実施状況

年度	自治会 (防災避難訓練)		
	回数	参加人数	自治会数
H26	1	8,008	114/130
H27	1	7,445	112/130
H28	0	0	※台風接近により中止
H29	1	7,852	116/130
H30	1	8,043	116/130
R 1	1	7,441	120/130
R 2	0	0	※台風接近等により中止
R 3	0	0	※コロナ渦により中止
R 4	1	7,559	85/130

〇市防災士連絡協議会による防災・減災普及啓発活動の実施

2 令和4年9月4日に、国東市防災避難訓練を計画

- ・内容 地震・津波・ため池決壊の他、洪水など地域毎に想定した避難訓練及び避難所運営訓練、資機材点検等を実施
 - ・参加機関 国東市行政区、防災士連絡協議会、消防本部、消防団、国東市、その他関係機関
- ※令和4年度は3年ぶりとなる避難訓練を実施

3 その他

・指定避難所配備資機材の月例点検の実施

- ・内容 44の指定避難所の内、市役所並びに総合支を除いた40箇所の指定避難所へ配備された資機材の月例点検を防災士連絡協議会が実施する中で、消防団員や自主防災組織の役員の参加を促し配備資機材の取扱いに精通させる取り組みを行っている。（発電機・ポータブルバッテリー・太陽光充電パネル・空気清浄機・スポットクーラーなど）

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市			

国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組の写真

■国東市防災士連絡協議会による防災・減災普及啓発活動の実施（令和3年度から適宜実施）

防災士による危険個所の点検やハザードマップを用いた避難ルートの確認を行うなど防災・減災意識の普及・啓発活動を実施したほか、避難所資機材の月例点検を実施した。

■公立学校への総合防災ハザードマップ配布

市内11校へ475部配布し、地域に潜む危険個所の生徒らの把握や指定避難所の確認に利用した他、災害ごとの特性やその対策を学ぶための教材として活用した。

防災・減災普及活動
指定避難所配備資機材の月例点検に併
せた市民への取扱説明会



公立学校への総合防災ハザードマップ活用



市内11校へ475部
配布し、地域に潜む危険
個所の生徒らの把握や指
定避難所の確認に利用し
た他、災害ごとの特性や
その対策を学ぶための教
材として活用した。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市	→		

令和5年度の国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組

- 国東市総合防災ハザードマップ冊子・HPの作成を計画（令和5年度実施予定）

 - ・内容 県管理36河川の浸水想定データを基に、新たに総合防災ハザードマップ冊子を作成・全戸配布する他、表示速度を改善したHP用ハザードマップを作成する

- 国東市防災避難訓練を計画（令和5年9月3日（日））

 - ・内容 豪雨災害等を想定した実動訓練、避難訓練及び避難所運営訓練、炊出し訓練等
 - ・参加機関 国東市行政区、防災士連絡協議会、消防本部、消防団、国東市等

- 国東市防災士連絡協議会による防災・減災普及啓発活動の実施（適宜実施予定）

 - ・内容 国東C T Vを活用した防災・減災意識の普及・啓発活動を実施

 - ・内容 行政区や市民の問い合わせに応じて避難のタイミングや避難場所、避難ルートの確認、非常持ち出し品の指導など総合防災ハザードマップを活用しながら防災士連絡協議会が実施

- 指定避難所配備資機材の月例点検の実施（毎月1回）

 - ・内容 44の指定避難所の内、市役所並びに総合支を除いた40箇所の指定避難へ配備された資機材の月例点検を防災士連絡協議会が実施する中で、消防団員や自主防災組織の役員の参加を促し配備資機材の取扱いに精通させる取り組みを行う。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市			

